



三次中央会報

ロータリークラブ

事務所 / 広島県三次市十日市東 1-16-19
 TEL (0824) 64-1245
 FAX (0824) 64-1245
 E-mail m-c-rc@vega.ocn.ne.jp
 http://mcrc.server-shared.com

例会場 / 広島県三次市十日市南 1-10-1
 三次グランドホテル
 例会日 / 月曜日 12:30~13:30

2022-2023 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

- 本日のプログラム 会員増強委員会 ゲスト講演
 信金中央金庫 荒場 糧 様
- 次回例会日時 2022年11月21日(月) 12:30~
- 次回プログラム 職業奉仕委員会 ゲスト講演
 公証人 岩崎正彦様

会長 / 沈 勝 義
 幹事 / 中 島 清 貴

●2022~23年度 国際ロータリーのテーマ



●2022~2023年度 三次中央RCスローガン

ロータリアンであることを
 強くイメージし、
 奉仕の喜びを分かち合おう

■第1364回例会記録

- 日時.....2022年11月7日(月) 12:30~
- 点鐘.....会長
- 国歌「君が代」斉唱.....全員
- ソング「奉仕の理想」.....全員
- ゲスト紹介
 地区R財団委員 明山晃映様

■開会挨拶.....沈 会長

過去の地区補助金申請について

皆さんこんにちは、まずは本日のゲストを紹介いたします。現在RI-2710地区のロータリー財団委員をされている、三次RCの明山晃映さんです。今月はロータリー財団月間なので、本日の国際奉仕委員会担当プログラムで、ご講演いただくこととなっております。明山様後ほどよろしくお願ひいたします。

そして今日は新しい仲間を迎えました。退職に伴い退会しておりました平安祭典の宗平会員の後を引継いで、阿部司さんが入会されました。後ほど入会セレモニーを行います。皆さん積極的なお声かけをよろしくお願いいたします。

さて突然ですが、皆さんは私たちのクラブが、どのくらいロータリー財団の地区補助金を活用した奉仕活動をしてきているか、ご存知でしょうか。創立5周年や10周年などの節目に行ってきた記念事業などは、周年ごとに取りまとめる記念誌に掲載されるので、割と記憶されていらっしゃると思いますが、地区補助金を活用した事業となると、それらの事業が完結した時点で各々終結してしまうので、これまでのものを取りまとめたことがなく、俄かに提示することができません。

実は、先日のガバナー公式訪問で、会長幹事懇談会の時、石川良興ガバナーから、あなたのクラブではこれまで何回地区補助金を申請し、何回実施されたか分かりますかと問われました。これまであまり深く意識し、考



えたことがなかったので、3・4回でしょうかと答えたのですが、ガバナーは地区事務局の資料をチェックしておられ、11回申請して9回実施されていますよと指摘されました。後日、事務局にお願いし、地区補助金申請の一覧をもらいましたので、この機会に皆さんと確認しておきましょう。

1回目は2002-03年、川妻ガバナーで町里会長年度です。三次駅から東西1.6kmの国道183号線の緑化事業でした。後にマイ・ロードシステムにつながったと思います。次は翌年2003-04年、新田ガバナーで中島諭会長年度でした。三次市の市町村合併を記念し、自然環境保護と、愛鳥精神を育むことを目的とした、小鳥の巣箱作成・観察事業を実施しました。

3回目は2005-06年、永富ガバナーで矢谷会長年度でした。内容は、中学生の職場体験学習を実施、子ども達の感想文を取りまとめて、冊子に編集し関係者に配布しております。

4回目は翌年の岩森ガバナーで高橋会長年度です。黄砂飛来防止のため中国の内モンゴル地区に赴き、植樹活動をされたように思います。

それからは続いて、2007-08年、金子ガバナーで酒井会長年度に、青少年育成と環境整備を目的に尾関山へモミジを植樹しました。

また翌年2008-09年の諏訪ガバナーで杉谷会長年度には、今も継続しているmyさくら事業で、運動公園内の野球場に桜を植えました。

2009-10年、岡田ガバナー年度には、三次市在住の外国人との国際交流を目的とした取り組みを申請したようですが、認定されませんでした。

それから暫くは申請していません。そして、2013-14年、沖田ガバナーの時で高野会長年度に、社会福祉法人ともえ会の「子鹿医療療育センター」に遊具セットを寄贈しています。

2015-16年東ガバナーで中重会長年度には、減塩推進のための紙芝居作成と、読み聞かせ活動の申請をしましたが、認定されていません。

その後は、2018-19年、吉原ガバナーで角谷会員年度に、障害者の活動支援センターである「かぜくさ」へ、野草茶製造のための器具を寄贈しました。

直近では2019-20年、晝田ガバナーで小根森会長年度に、三次市社会福祉協議会に最新型の車椅子14台を贈呈しております。

以上、地区補助金申請11回の内9回が認定され、実施してまいりました。良い機会だったので、記録のために取りまとめてご報告といたしました。その他にも、同額補助金による支援として、フィリピンに学校建設支援や運営の支援もしてまいりましたが、ここでは財団の地区補助金を活用した報告のみとさせていただきます。これからも十分活用してまいりましょう。以上で、会長挨拶を終わります。ありがとうございました。

■新会員入会セレモニー.....

阿部 司 / Abe Tsukasa

■冠婚葬祭業

■昭和51年10月23日生

■ユウベル(株)

三次支店/副店長

■三次市十日市中1-10-22

■TEL 0824-62-2611

■推薦者：沖 東洋治

上田 秀樹



沈会長よりロータリーバッジ、「四つのテスト」、「ロータリーの目的」が贈呈されました。

■新会員紹介.....上田会員

皆さんこんにちは。

新会員の紹介をいたします。お名前が、阿部司さん。生年月日が昭和51年10月23日、10月は大変いい男が生まれる月です。

事業所はユウベル株式会社三次支店です。役職は副店長をされておられます。畠敷町にお住まいで、ご家族は奥様の智美様です。

よろしく願いいたします。

■新会員自己紹介.....阿部会員

ただいま、ご紹介いただきましたユウベル株式会社、阿部と申します。冠婚葬祭業をしております。

永らく三次の地でご活躍していらっしゃる皆様方のご指導、ご鞭撻をいただきながら、これから私自身も活動に邁進してまいりたいと思います。今後ともよろしく願い申し上げます。



■幹事報告.....中島幹事

●本日、19時より、グランドホテルにおいて第5回理事役員会を開催します。欠席の方はご連絡ください。

■出席報告.....平田委員長

●第1362回 10月24日

会員数	34名	Make-up	4名
欠席	7名	出席合計	31名
欠席者のうち規定免除	1名	出席率	93.94%

●Meke-up 小根森君、信国君、重信君、松本君、

●第1364回 本日の出席は35名中29名です。

■ロータリーの友読みどころ.....松本R情報委員長

今月はロータリー財団月間ということで、特集は大規模プログラム補助金についての話、4例が紹介されております。このようなことがされているのだと知っておいていただきたいと思います。

14ページには冠名基金というのが載っています。財団寄付には年次基金と恒久基金のふたつがあります。前者はそのまま使われますが、後者は寄付金を投資してその収益が活動資金として使われるのですが、その元金に名前を付けるのが冠名基金のようです。そのためには25,000ドル以上がいるそうで、ちょっと次元の違う話でした。

19ページからは2023年メルボルン国際大会の紹介が載っています。

また、42ページには「異国生まれの日本育ち」という話が載っていますが、食べ物についての蘊蓄が大変おもしろく書かれています。

最後に縦書きの4ページ、「人との出会い、人とのつながり」と題して元ロータリー財団奨学生の中山理さんの講演が載っています。色々な国を回られて、日本と外国の考え方の違い等、役にたつ話かと思われます。ぜひ、ご一読ください。

■SAA.....石田SAA

●ゲストニコニコBOXご出宝...明山様 本日の卓話、よろしく。

●会員ニコニコBOXご出宝

沈 君 ゲストに明山様、そして新入会員、阿部さんをお迎えして。(大口)

阿部君 入会しました。よろしく申し上げます。(大口)

光永君 秋の叙勲を受賞することとなりました。(大口)

上田君 新会員阿部君をお迎えして。広陵高校、中国大会優勝して、明治神宮大会に出場します。応援ありがとうございました。

ゲスト、明山様をお迎えして。(大口)

井上君 妻満里子、11/5誕生日。お花ありがとうございます。(大口)

酒井君 今月はロータリー財団月間です。地区財団委員をお迎えして。よろしく申し上げます。(大口)

佐々木君 光永さん、叙勲おめでとうございます。

竹野君 阿部さん、入会おめでとう。R財団よろしく申し上げます。

沖 君 阿部会員をお迎えして。推薦人になりました。「新会員阿部さんをお迎えして。ゲスト明山様、よろしく申し上げます。」

中島君、平田君、山縣君、信国君、池田君、栗本君、松本君、杉谷君、村竹君、和田君、石田君

ニコニコBOX本日出宝額 46,000円

MEMO

■プログラム《ロータリー財団担当》

今月はロータリー財団月間ですので、本日は、地区ロータリー財団委員の明山様(三次ロータリー)をお迎えしました。ロータリー財団について、解説していただきます。皆様方には、よく理解していただき、寄付をよろしくお願ひしたいと思います。寄付は、担当の竹野会員が集めていますので、ご協力お願いします。

酒井正治国際奉仕委員長

ロータリー財団 について

第2710地区
ロータリー財団委員会
委員
明山 晃映(三次RC)



ロータリー財団災害救援基金
ポリオプラス
恒久基金(シェア、WF、ロータリー平和セン
ター、重点分野)
その他(承認された財団補助金への拠出、指定
寄付)

年次基金

ロータリークラブは、世界中の地域社会で、平和の推進、水と衛生の改善、教育の支援、地元経済の促進、母子の健康改善、疾病の治療・予防といった活動にあたっています。このようなクラブの取り組みを支えているのが、年次基金へのご寄付です。

ポリオプラス基金

ポリオ(脊髄性小児麻痺)は、身体麻痺の後遺症をもたらし、時として命さえも奪う伝染病です。この基金は、ポリオを世界から根絶するという目標を達成するために利用されます。治療法のないポリオに対する最善の対策は予防です。わずか米貨60セントのワクチンで、一人の子供を、生涯身体の自由を奪うこの疾病から守ることができるのです。

恒久基金

年次基金が今日の財団プログラムを支える一方、恒久基金は明日の財団プログラムを確かなものとするために、元金には手をつけず投資収益のみを使います。寄付額に応じて、寄付者の名前をつけた冠名基金も設立できます。

日本事務局財団室NEWSは、2013年7月からの補助金制度の移行に伴い、2012年4月から発行され、毎月、28日頃に、各クラブへメールで配信されています。

また、ご寄付は税制上の優遇措置の対象となります。ぜひ、ご利用ください。
ご静聴ありがとうございました。

ただ今ご紹介いただきました明山です。二年前からロータリー財団担当委員として地区へ出向しております。皆様方には財団へのご協力に対して改めてお礼申し上げます。

早速ですが、ロータリー財団についてお話をさせていただきます。

ロータリー財団委員会の基本方針

1917年アーチ.C.クランプ国際ロータリー会長の【世界で良いことをするために基金を設立しよう】との提案で設立されたロータリー財団の使命に沿った地区補助金プロジェクト、7つの重点分野を支援するグローバル補助金プロジェクトを立案・実施するクラブをサポートしプロジェクトの推進とロータリー財団への理解を深めていただくように活動する。

地区補助金

地元や海外の地域社会のニーズに取り組むために、比較的小規模で短期的な活動を支援するもので、地区で一括して申請します

人道的プロジェクト

奨学金(地区補助金奨学生) 30,000 \$

職業研修チーム(VTT)

寄付分類

寄付分類とは、寄付の用途となる種類のこと
寄付者の支援したい内容や寄付目標、認証などに沿って選びます

年次基金(シェア、WF、重点分野)